

News Release

2016年9月28日
株式会社野村総合研究所

マイナンバー管理サービス「e-BANGO」について ISAE3000 保証報告書を受領 ～ 安全管理措置のデザインおよび運用状況の適切性を確認～

株式会社野村総合研究所(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:此本臣吾、以下「NRI」)は、マイナンバー制度の施行に合わせて NRI が提供しているマイナンバー管理サービス「e-BANGO^{*1}」について、このほど、PwC あらた有限責任監査法人から、安全管理措置のデザインおよび運用状況(対象期間 2016年1月1日から6月30日)に関する ISAE3000 保証報告書^{*2}(以下「報告書」)を受領しました。

この報告書は、個人情報保護委員会が定めた「特定個人情報の適正な取扱いに関するガイドライン(事業者編)^{*3}」(以下「ガイドライン」)の「(別添)特定個人情報に関する安全管理措置」に基づいて NRI が実施している安全管理措置の適切性に関するものです。NRI は2015年末に、安全管理措置のデザインに関する報告書を受領しましたが、今回の報告書は、マイナンバー制度開始に伴う運用状況も含めたものです。

ガイドラインでは、企業が特定個人情報の取り扱いに係る事務の全部または一部を外部に委託した場合、委託先の特定個人情報の取り扱い状況を把握することを、委託先に対する必要かつ適切な監督の1つとして求めています。委託先企業が ISAE3000 保証報告書を受領している場合は、当該報告書で安全管理措置のデザインや運用状況が確認できることから、委託元企業は委託先企業の監督に係る業務負担の軽減が期待できます。今回、NRI が報告書を受領したことで、e-BANGO サービスの利用企業は、ガイドラインの規定に基づいて、同サービスにおける NRI の安全管理措置を確認できるようになります。

NRI は今後も、e-BANGO サービスの提供にあたって、引き続き高い安全管理措置の遵守と利用企業の負担軽減に努めていきます。

^{*1}e-BANGO: 顧客等のマイナンバーを管理する金融機関や従業員のマイナンバーを管理する企業向けに、NRI が提供するマイナンバー保管・管理サービスの名称(「e-BANGO」は NRI の登録商標)。詳細は、<https://www.nri.com/jp/news/2014/141120.html> をご覧ください。

^{*2}ISAE3000 保証報告書: 国際監査・保証基準審議会 (IAASB) が作成した、財務情報以外を対象とする保証業務の基準に基づいて作成された報告書。サステナビリティ報告や CSR 報告に関する作成/審査/検証基準や情報セキュリティに関する基準に基づく保証業務に利用されている。

^{*3}特定個人情報の適正な取扱いに関するガイドライン(事業者編): 個人情報保護委員会が特定個人情報を保護するために、事業者に求められる安全管理措置等を定めたもの。事業者は安全管理措置の実施を義

務付けられており、組織的安全管理措置、人的安全管理措置、物理的安全管理措置、技術的安全管理措置の4つが示されている。

【ニュースリリースに関するお問い合わせ】

株式会社野村総合研究所 コーポレートコミュニケーション部 瀬戸、潘
TEL : 03-6270-8100 E-mail : kouhou@nri.co.jp

【報告書受領およびe-BANGO サービスに関するお問い合わせ】

株式会社野村総合研究所 マイナンバー事業部 南側、菊池
E-mail : ebango-info@nri.co.jp